

地震ハザードマップ 中川区

令和6年1月時点



地
震

ハザードマップ

0 500 1,000m
1:19,000



斜線部は
名古屋市外区域

指定緊急避難場所への避難

官公署(□印)

名古屋市災害対策本部	
・中川区本部(中川区役所)	
TEL / 362-1111(代表)	
363-4306~9	
(ダイヤルイン)	
FAX / 362-6562	

凡 例

指定緊急避難場所 (地震の揺れ、大規模な火事)【広域避難場所】	応急給水施設(常設給水栓・仮設給水栓) 広域避難場所などに整備しており、災害時には上下水道局職員や応援協定を締結している民間事業者が開設する施設。
指定緊急避難場所 (地震の揺れ)(一時避難場所)	給水区域内全ての公立小中学校に整備されており、災害時には避難者自らが操作し、水を確保する施設。
災害応急用井戸(事業所)	大地震発生時の生活用水(飲料水ではありません)の確保を目的し、事業所、工場などを持つ井戸のうち、災害時に地域住民に提供いただけする井戸。

*他の区の指定緊急避難場所への避難可否は、各区の各種ハザードマップをご覧ください。名古屋市公式ウェブサイトで全区のハザードマップを公開しています。

指定緊急避難場所(地震の揺れ)【一時避難場所】

記号	施設名称	指定緊急避難場所 地震の揺れ	大規模な火事
a	八家公園	○	×
b	荒越公園	○	×
c	昭和橋公園	○	×
d	中島中央公園	○	×
e	野田公園	○	×
f	丸池公園	○	×
g	高畑公園	○	×
h	新家中央公園	○	×
i	万場川東公園	○	×
j	正徳公園	○	×
市立小学校・中学校・一部の高等学校等のグラウンド(工業高等学校、県立中川青和高等学校、富田高等学校)		○	×
※広域避難場所に含まれる施設については、大規模な火事にも対応			×

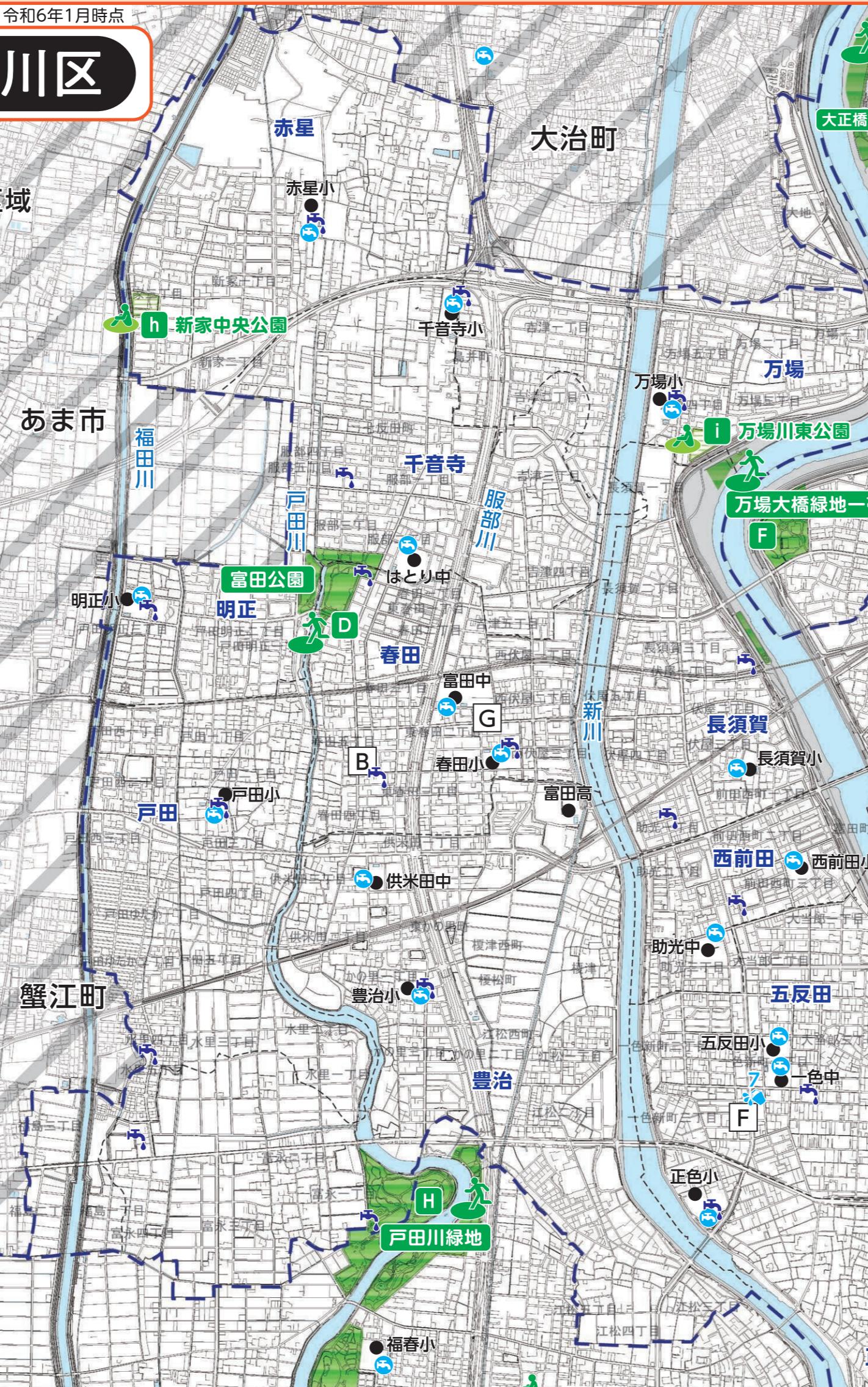
この地図は、平成27・28年作成の都市計画基本図を使用しました。なお、必要に応じて作成後の状況を修正しています。あま市・大治町・蟹江町については、各市町の承認を得て都市計画基本図を使用しました。(承認番号 あま市:3あ都第58号 大治町:3大都整第256号 蟹江町:3蟹まち収第36号)

震度

0 500 1,000m
1:31,000

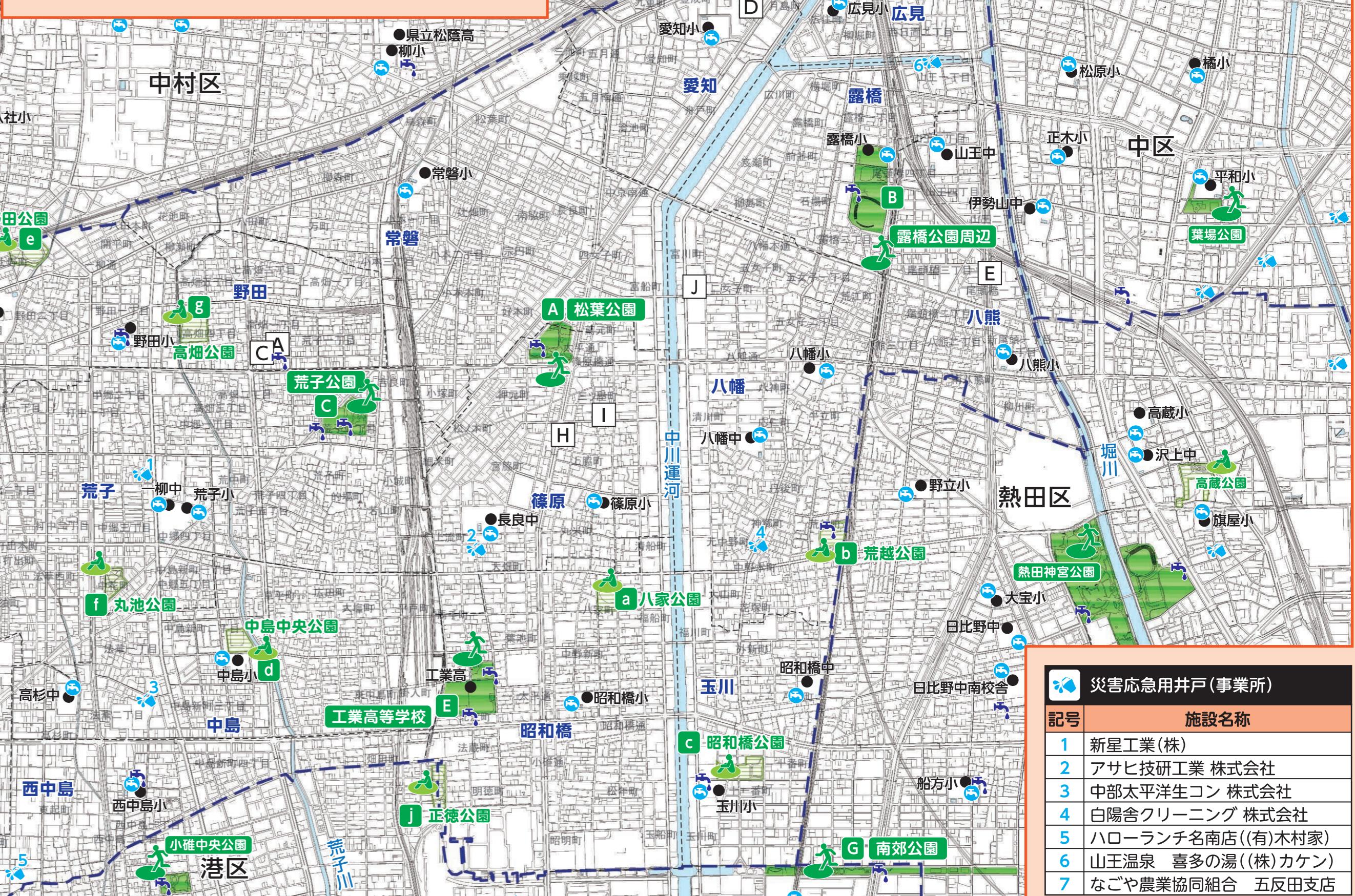
震度の説明

震度	状況
7	揺れにほんろしさ れはない動き 立つことができない。 立つことができず、飛ばされる ことがある。
6 強	立つことができ 西難になる。
6 弱	立つことができ 西難になる。
5 強	大半の人が、物に つかまらないと歩こ うが難しいなど、行 動に支障を感じる。
5 弱	大半の人が、恐怖を 覚え、物につかま りたい感じる。



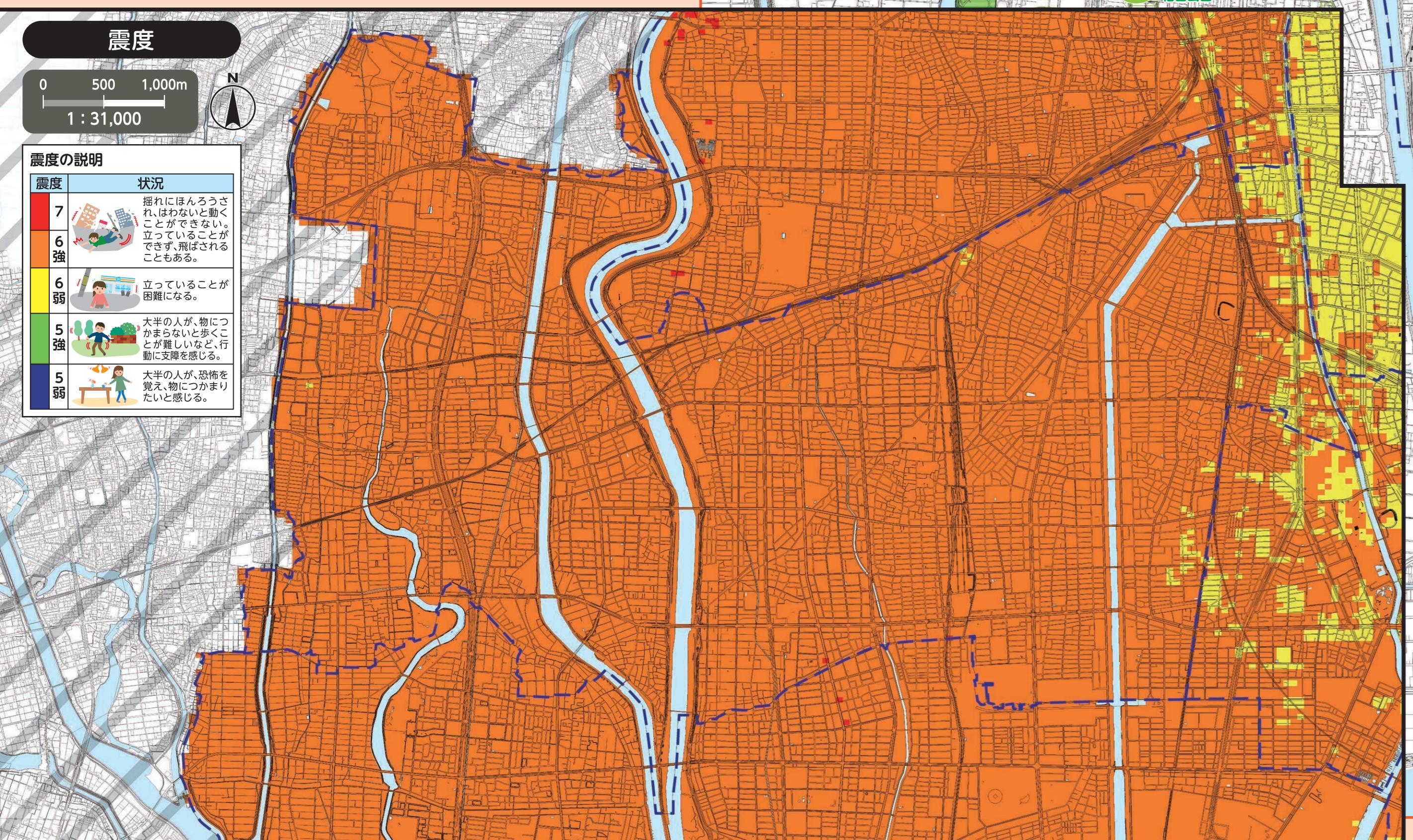
指定緊急避難場所(地震の揺れ、大規模な火事)【広域避難場所】

記号	施設名称	指定緊急避難場所	
		地震の揺れ	大規模な火事
A	松葉公園	○	○
B	露橋公園周辺	○	○
C	荒子公園	○	○
D	富田公園	○	○
E	工業高等学校	○	○
F	万場大橋緑地一帯	○	○
G	南郊公園	○	○
H	戸田川緑地	○	○



地震ハザードマップの説明

- このマップは、本市が平成26年2月に公表した南海トラフで発生する地震の想定をもとに、市内各地で想定される震度や液状化の可能性などを示したもの。
- 南海トラフにおいて千年に一度あるいはそれよりもっと発生頻度が高いが、仮に発生すれば甚大な被害をもたらす地震として「あらゆる可能性を考慮した最大クラス」の地震を想定しています。



液状化

0 500 1,000m
1:31,000

液状化可能性の説明

液状化可能性	状況
大	液状化発生の可能性が高。
中	液状化発生の可能性がある。
小	液状化発生の可能性が低い。
なし	液状化発生の可能性は極めて低い。

*液状化については、発生確率や発生面積を予想することは困難であることから、可能性を表現しています。

